

あなたとまちをつなぐ広報紙



August 2020

8

VOL.185

広報 きんこう

Kinko

KINKO TOWN
PUBLIC RELATIONS



INFORMATION

売上減少の事業者へ定額支援
世界に1冊の手作り絵本講座を開催
農業経営のプロを目指すオンライン塾

フォトニュース

農業委員 14 名が新体制でスタート
大根占小児童がビーチコーミング
花瀬観光農園のぶどう収穫体験オープン

特集 令和2年7月豪雨災害

命を守るための **避難**

7例目となる特定非常災害 令和2年7月豪雨災害

特定非常災害とは、「著しく異常かつ激甚な非常災害」と定義されています。大規模な災害にあった被災者が生活を再建するため、行政上の特例を適用するものです。例えば運転免許の更新期限が過ぎても有効期間を延長できるといった特例が認められます。阪神・淡路大震災後に制度化され、最近では昨年台風19号や、一昨年の西日本豪雨にも適用されました。

東日本大震災・熊本地震・西日本豪雨などに適用された著しく異常かつ激甚な非常災害」
「特定非常災害」



写真は国道269号線沿い城ヶ崎の土砂崩れ現場
※被害状況は7月30日現在の「特定非常災害」指定地域
(7月14日時点で6県61市町村)



豪雨災害

自然災害は想定を超える。まさかの事態。そのとき、命を守る「備え」とは――。

令和2年7月

※1951年の統計開始から69年間で7月に台風が発生しなかったのは統計開始以降初めて。

先月3日から9日にかけて九州や岐阜、長野など広範囲で降り続いた大雨。各地で甚大な被害をもたらした今回の豪雨に、気象庁は「令和2年7月豪雨」と名付けました。

1万棟程度以上の浸水家屋が出るなど、甚大な被害が出た豪雨に名称をつける気象庁。一昨年の「平成30年7月豪雨(西日本豪雨)」以来となり、3年前には「平成29年7月九州北部豪雨」にも名称をつけていることから、最近では毎年のように豪雨災害が発生していることとなります。

また、今回の災害は日本で7例目となる「特定非常災害」にも指定。これは、「著しく異常かつ激甚な非常災害」が発生した場合に指定されるもので、過去には阪神・淡路大震災、新潟県中越地震、東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨、昨年の台風19号が指定されています。

3年連続で特定非常災害に指定される規模の災害が発生。気象庁が2013年から発表するようになった、「50年に1度の大雨」も耳にする機会が増えています。私たちが、これまで「異常」だと思っていた雨は、これからの「日常」になりつつあるのかもしれない。

鹿屋市では時間雨量100mmを超える猛烈な雨を記録。降り始めからの雨量は1週間で1000mmを超えました。これは、年平均降雨量の約半分に相当します。錦江町では、先月8日朝の3時間雨量が100mmを超え、大根占城ヶ崎で土砂崩れが発生。朝の通勤時間帯を襲い、走行していた車が崖下まで押し流される災害も起きています。

本格的な台風シーズンにもかかわらず7月は台風発生ゼロ――。異常気象と呼ばれる今、経験に頼った「大丈夫だろう」から「危険かもしれない」と、私たち一人ひとりがスイッチを切り替える必要があります。



鹿屋市では時間雨量109.5mmと過去最多。1週間で1年の半分にあたる1,059mmの雨が降りました。腰の高さまで水位が上がり、床上浸水など甚大な被害となりました。(画像提供) 大隅肝属地区消防組合

1時間雨量 / 雨の降り方と人が受けるイメージ

10～20mmの雨
やや強い雨

「やや強い雨」と表現され、ザーザー降り。屋内で話し声が聞き取りづらい。地面一面に水たまりができる。跳ね返りで足元が濡れる。

20～30mmの雨
強い雨

「強い雨」と表現され、どしゃ降り。傘をさしても濡れる。寝ている人の半数が雨に気付く。側溝があふれ、小さながけ崩れが始まる。

30～50mmの雨
激しい雨

「激しい雨」と表現され、バケツをひっくり返したような雨とも言われる。道路が川のようになり、がけ崩れが起きやすく避難が必要。

50～80mmの雨
非常に激しい雨

「非常に激しい雨」と表現され、滝のように降る。傘がまったく役に立たない。視界が悪く車の運転は危険。多くの災害が発生する。

今回の雨量
80mm以上の雨
猛烈な雨

「猛烈な雨」と表現され、息苦しくなるような圧迫感がある。雨に恐怖を感じ、大規模災害が同時多発的に発生する恐れがあり危険。

Interview

城ヶ崎の国道沿いで発生した土砂崩れ。災害発生時の状況、現在の心境などを被害に遭われたご家族に伺いました。(2020.8.1 現在)

「土砂崩れに巻き込まれた…」
夫から届いた必死の声——

いつものように仕事へ出た夫から電話がかかってきました。そしてつぎの瞬間、私は耳を疑いました。「土砂崩れに巻き込まれた…」。

電話は途切れ、すぐにかかけ直しましたが繋がることはありませんでした。まさか…と不安がよぎり、役場に電話をして、初めて城ヶ崎の国道で発生した土砂崩れに巻き込まれたことを知りました。夫はいつも6時過ぎに家を出ますが、この日は滝のように降る雨が弱まるのを待っていたので、出るのが遅れたんです。

「あと少しだけ早く出ていたら、どこかに寄ってくれ



ヘリコプターによるホイスト救助での救出でした。現場の風速や気圧、吊り上げられる場所まで移動できたことなど、さまざまな要因が重なって救助できた。運転席だけ土砂に埋まっていなかったことも、「まさに奇跡」と言えるでしょう。

特別救助隊 原添 隊長

ていたら——」。今でもそんなことを考えてしまいます。

その後、夫は海上保安庁のヘリで救助され、鹿児島市の病院に搬送されました。私は、すぐに病院へ向かうため車を走らせたのですが、途中の道路は土砂崩れで寸断され、迂回路を探しながら向かうしかない状況。普段は港まで40分の道のりが2時間も——。不安と恐怖に押しつぶされそうでした。

夫に会えたのは、病院で処置を終えた数分だけです。新型コロナの影響でいまも面会はず、荷物は看護師さん経由。電話でのやりとりが続いています。

いつも、当たり前のように通っている使い慣れた道。数年前も崩れているので「まさか」と思うことはあっても、実際に巻き込まれるなんて想像もしていませんでした。今はただ、夫が退院して平穏な日常が戻ることを願っています。

降り続く豪雨——。自然を相手に前例は通用しない。その命を守るために、

まさかを想定する

大根占城ヶ崎の国道で土砂崩れが発生。車が巻き込まれ崖下の海へ——。災害発生時の3時間雨量は100mmを超え、まさに「豪雨」でした。この絶望的な状況で救出にあたった3名の特別救助隊。災害救助の現場で活動する中央消防署特別救助隊の原添隊長に伺いました。



大隅肝属地区消防組合 中央消防署 特別救助隊▶中水流 徹 副分隊長 (左) / 柳井谷 昌志 隊員 (右)

「前を走っていた車が土砂崩れに巻き込まれたかもしれない」。土砂崩れを目撃した後続ドライバーから入った通報でした。「私たちが現場に到着したのが8時34分。その時点では要救助者の存在は確認できていなかった」と振り返るのは、中央消防署で特別救助隊の指揮をとる原添隊長。木が生い茂り、道路からでは車の存在が確認できない現場。船を要請し海から決死の捜索が続いていました。原添隊長の元に一本の無線が入ったのは到着してわずか3分後のこと。「車が落ちて埋もれている」。

海からの捜索で土砂に埋もれた車の一部が見えたのです。災害が発生してすでに2時間近く経過。一刻を争う状況でした。高さ15mの崖を降りて救助に向かったのは、特別救助隊の中水流副分隊長と柳井谷隊員。「状況から見ると危険な状態。とにかく生存を祈って進んだ」と話す2人。現場に到着するとすぐに意識を確認し、車から救出。男性は海上保安庁のヘリで病院へ緊急搬送されました。「運転席以外は土砂に埋まっていた。もし発見が、救助が遅れていたら低体温症で命の危険も…」と振り返り、緊迫した状況を語りました。

1週間で年平均降雨量の約半分が降った鹿屋市では、90棟以上が浸水。救助にあたった原添隊長は、経験則に頼った判断が、避難の遅れにつながってはならないと強く訴えます。「被害に遭った多くの方が『まさか』と口をそろえ、想定外だったことが氾濫するとは。経験したことがない」と口をそろえ、想定外だったと答えます。しかし、自然を前にこれまでの前例は通用しません。想定外の事態を想定すること。雨や台風による災害は、事前の情報で逃げることはできません。結果が空振りにならないように、その命を守るために、避難を続けてください。」



- ①
- ②
- ③
- ④

①道路の斜面が幅約20m崩壊し、走行中の車を押し流した
②海上保安庁の巡視艇うけゆりによる海上からの捜索③ヘリから降下して救助にあたる海上保安庁の隊員④二次災害に備え斜面を警戒する隊員



大隅肝属地区消防組合 中央消防署 特別救助隊 原添 耕太郎 隊長

※ホイスト救助…着陸できない現場で空中停止し、ホイスト（ウインチの一種）と呼ばれる先端にフックのついたワイヤーで救助員を降下させ救助します。

読んだその日から実践してほしい

実践編 災害から「命を守る」備え

いつもの備え + 新型コロナ対策
1. 非常用持ち出しリスト

災害に備えて普段から持ち出せるように準備しておきましょう。非常食はもちろん、最近では情報収集や連絡手段用としてモバイルバッテリーも役立ちます。新型コロナ対策としてマスクや消毒液なども備えてください。

- | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 携帯電話 (充電器) | <input type="checkbox"/> 着替え |
| <input type="checkbox"/> モバイルバッテリー | <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ |
| <input type="checkbox"/> 非常食 (水) | <input type="checkbox"/> 救急用品・薬 |
| <input type="checkbox"/> 現金 (小銭多め) | <input type="checkbox"/> ※感染対策用品 |
| <input type="checkbox"/> 通帳 (印鑑) | <input type="checkbox"/> マスク |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 (電池) | <input type="checkbox"/> 消毒液 |
| <input type="checkbox"/> 保険証・免許証 | <input type="checkbox"/> 体温計 |

使った分だけ買い足す備蓄方法
2. ローリングストック法

普段から災害に備えて保存食を備蓄しておくことは大変ですが、日常的に食べるカップラーメンや水などを多めに買って置き、消費期限前までに食べながら買い足す方法があります。備蓄食料の鮮度も保ちながら、非常時も日常生活に近い食生活を送れるというメリットも。



普段から家族で話し合う
3. 「家庭防災会議」

災害発生時、必ず家族全員がそろっている保証はありません。普段から避難場所や避難ルートを話し合っておくことが重要。「もしも」に備えて避難所の確認や、避難ルートを歩いてみることも命を守る大切な準備です。



後悔しないため「日常の備え」
台風や豪雨は予報が出ますが、地震はいつ発生するか予測できません。災害には、絶対に起こらないと言えない根拠、絶対に安全な場所などないのです。「いま被災したら。家族は、子どもたちは」。どんなに悔やんでも失った命は戻ってこないのです。自然災害の前では、私たちの経験や知識による想定は通用しません。だからこそ、家族で話し合い、「もしも」を想定した避難をイメージしてください。災害に「備えすぎ」はありません。かけがえのない命を守る「日常の備え」をお願いします。

3 避難所を知る Evacuation

町では13カ所の指定避難所を設定していますが、台風や大雨時にすべての避難所を開設するものではありません。気象庁が発表する気象警報や台風の進路、勢力などさまざまな情報から避難所を選定・開設します。避難所の開設情報は防災無線やホームページで随時周知しますのでご確認ください。

コロナ禍での避難を想定した感染予防対策を
避難所でも感染対策を徹底していますが、避難所用備品や物資には限りがあります。マスクや消毒液、体温計、紙コップなど、一人ひとりが感染拡大防止を想定した準備をお願いします。



避難所の開設
避難所を開設するときは、防災無線やホームページでお知らせします。食べ物や飲み物、着替えなどは各自ご持参ください。

【COVID-19】避難所での新型コロナ対策
感染防止のため、入口で検温と体調確認を行い、手指の消毒をお願いします。マスク着用、手洗い、咳エチケットにもご協力ください。
●…錦江町指定避難所 [13カ所]

2 5つの警戒レベルを知る

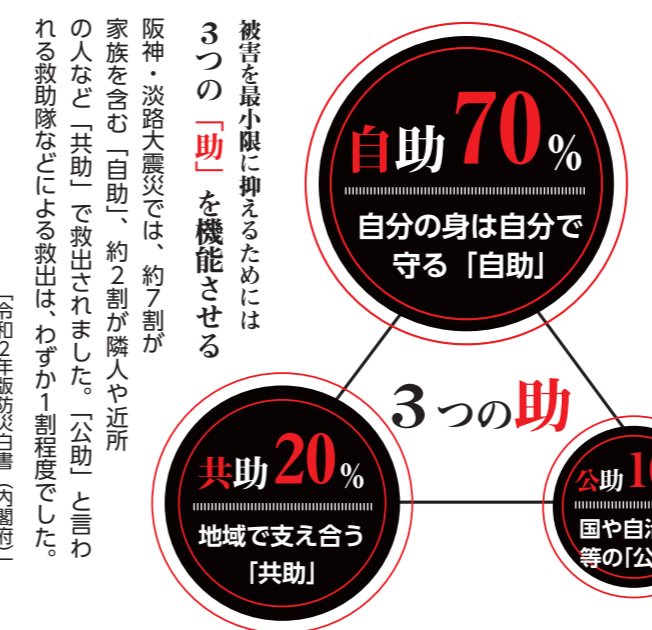
200人以上の死者を出した西日本豪雨災害を受け、平成31年3月にガイドラインが改定されました。5段階の警戒レベルで避難情報を発信することで、避難のタイミングを明確化。一人ひとりが警戒レベルを理解し、行動に移すための意識が重要になります。

警戒レベル	避難勧告など / とるべき行動
警戒レベル5 命を守る行動	災害発生情報 すでに災害が発生している状況。命を守る最善の行動をとる。
警戒レベル4 全員が避難開始	避難勧告 / 避難指示 (緊急) 災害発生の可能性が極めて高い状況。指定された地域の人はずっと避難を。
警戒レベル3 高齢者等は避難	避難準備・高齢者等避難開始 高齢者など避難に時間がかかる人は、この時点で避難を開始する。

※警戒レベル1・2は避難に備えて避難所の確認や準備を

1 危険を知る Hazardmap

錦江町内の土砂災害や河川氾濫の危険区域を色分けしたハザードマップ。町指定避難所も記載してあるので、災害が起こる前に、自宅周辺の危険な場所や避難所を把握しておきましょう。ハザードマップはホームページにも掲載しており、総務課で受け取ることもできます。



9割は自助と共助による防災
避難とは「難」を「避ける」こと
災害から身を守るには、何よりも「自分の命は自分が守る」という意識が大切です。次に「地域内の助け合い」。避難も救助も、警察、消防、自衛隊による活動には限界があります。命を危険にさらす前に「早めの避難」、それを可能にするための「日頃の備え」が大切です。また、「避難」とは避難所のみが先行ではなく、安全な知人や親戚宅なども視野に入れ、安全に逃げて、安全に過す。「難」を「避ける」ための工夫をお願いします。

錦江町役場 総務課 (地域防災マネージャー)
小瀧 弘規 防災専門監



誰もが「被災者」になる可能性がある。だからこそ支え合う。復興を目指して。

7月豪雨による球磨川の氾濫で60人を超える死者・行方不明者を出し、今もなお1400人以上が避難生活を続ける熊本県。災害に打ちのめされながらも、復興に向けて歩き出しています。しかし、新型コロナウイルス感染拡大後としては初めての大規模災害。県外から来る多くのボランティアにより被災地での感染拡大につながる恐れがあるとして、

受入は県内在住者に限った前例のない対応。恐れていた複合災害による復旧の遅れが懸念されています。夏休みで学生ボランティアが増えることが予想されるが、その受付業務も人手が足りない状況。鹿児島県社協と調整を進めながら8月末には第5陣として、当協議会からも受付業務などの支援に向かう計画です。熊本地震や西日本豪雨災害では、錦江町でも災害復興ボランティアを募集。熊本県御船町や広島県呉市に町民一体となって向かいました。しかし、今回はコロナ禍での災害とい



錦江町社会福祉協議会 満留 満春 事務局長

う異例の事態。状況を見据え、受入体制が整った段階で迅速な支援ができるようにボランティアの事前登録を進めています。誰もが被災者になる可能性はあるのです。困っているとき、不安なときこそ支え合う。その想いこそが復興への原動力につながると信じています。

令和2年豪雨災害の義援金箱を設置

町内4カ所 錦江町役場本庁 / 役場田代支所 / 総合交流センター / 田代保健福祉センター

錦江町社会福祉協議会で義援金を受付中。寄せられた義援金は日本赤十字社を通じて全額被災地へ届けられます。

自治会からの義援金受付状況▼
36件 397,177円 (7/31現在)

宿原 / 山之口 / 鳥井戸 / 神川上 / 半下石 / 協和 / 神之浜1区 / 大久保 / 本町 / 旭町 / 鶴園 / 表木 / 橋ノ口 / 木原 / 上原 / 西中部 / 東中部 / 池野 / 猪鹿倉 / 郷ノ原 / 早瀬 / 栄町 / 桜原 / 富田 / 昇陽 / 柴立 / 原沢 / 上柴立 / 瀬戸口 / 折小野 / 京町 / 皆倉 / 中園 / 川北 / 神川城 / 麓

※掲載は受付順。義援金箱の金額も含んでいます

支援の輪



大根占小と馬場地区の「復興支援米」9年目

2011年に発生した東日本大震災の翌年から始まった、大根占小の「復興支援米」は今年で9年目。現在は熊本地震で被災した熊本県嘉島町へ毎年届けています。田植えや収穫作業は馬場地区産業部も協力。今年も10月に収穫し、手紙や写真を添えて届ける計画です。

「感染の不安」と「復興の遅れ」

2016年に発生した熊本地震、2018年に中国・近畿地方を襲った西日本豪雨災害では、錦江町でも災害派遣ボランティアを募集し、熊本県と広島県へ町民一体となって支援に向かいました。しかし今回は、新型コロナウイルスの影響で県内ボランティアに限定。感染拡大の不安と、人手不足による復興の遅れが不安視されています。



復興支援ボランティアの事前登録を受付中

現在、新型コロナウイルスの影響で県を超えてのボランティア支援ができません。現地の受入体制が整い次第、迅速に活動支援が行えるように「事前登録」を受け付けています。錦江町が復興支援ボランティアを募集する際には、事前登録者へ個別に案内させていただきます。

☎ 錦江町社会福祉協議会 ☎ 22-2000

「近所で、地域で支え合う」

自治会から避難所までは約4km。運転ができない一人暮らしのお年寄りも多いため、台風や大雨のときは、歩いて行ける公民館を避難所として開放しています。普段から声をかけ合う地域のつながりが大切。私



たちは、自然災害を防ぐことはできません。だからこそ支え合い、想定外の危機も乗り越えたいです。

厚ヶ瀬自治会長 厚ヶ瀬 博文 さん

今回の7月豪雨災害で真っ先に危惧されたのが、コロナ禍での避難所運営。特に大規模災害発生時は、避難所に人が集まることによる「感染爆発」を不安視する意見も多く、自治体ごとに対策を進めている矢先の災害でした。避難所の多くは体育館など間仕切りやトイレも少ない施設。今回の豪雨災害では、押し寄せる避難者の検温や健康チェック、資材不足などさまざまな課題も浮き彫りになっています。今回、錦江町でも新型コロナウイルスと自然災害という「複合災害」への備えとして、避難所用備品を整備。コロナ禍での避難所運営に対応したマニュアルを一新しました。また、新型コロナウイルスをきっかけに注目される「互近助」という考え方を、避難所に行くことが危険と判断した場合、近所の知人や親戚宅への避難も検討してください。安全な場所へ逃げることで支えが危惧を乗り越えます。

新型コロナウイルスと大規模災害

複合災害に備える

毎年のように大規模災害が発生する災害多発時代。新型コロナウイルスの収束も見えないなか、「コロナ」と「災害」という過去前例のない複合災害にどう対応し乗り越えるか。今、真剣に向き合うとき。

[避難所備品整備は新型コロナ感染対策として緊急経済対策で導入]



錦江町役場 総務課 木下 勝幸 主幹 (防災担当)

今回の7月豪雨災害で真っ先に危惧されたのが、コロナ禍での避難所運営。特に大規模災害発生時は、避難所に人が集まることによる「感染爆発」を不安視する意見も多く、自治体ごとに対策を進めている矢先の災害でした。避難所の多くは体育館など間仕切りやトイレも少ない施設。今回の豪雨災害では、押し寄せる避難者の検温や健康チェック、資材不足などさまざまな課題も浮き彫りになっています。今回、錦江町でも新型コロナウイルスと自然災害という「複合災害」への備えとして、避難所用備品を整備。コロナ禍での避難所運営に対応したマニュアルを一新しました。また、新型コロナウイルスをきっかけに注目される「互近助」という考え方を、避難所に行くことが危険と判断した場合、近所の知人や親戚宅への避難も検討してください。安全な場所へ逃げることで支えが危惧を乗り越えます。

屋内テント

避難所でプライバシー空間を確保できるテントを導入。周りとの距離を保ち、大人2人が寝れるサイズ。目隠しの天幕を設置することで着替えや授乳スペースとしても幅広く利用できる。



段ボールパーティション / ユニット畳

避難所における個室環境を実現することで、避難者同士の距離を確保。ユニット畳を組み合わせることで、快適性、断熱性も向上し、長期の避難にも対応できる。

段ボールベッド 床に直接横たわるよりも体への負担やほこりを吸い込むリスクが少なく、新型コロナウイルスの感染対策にも有効と言われる段ボールベッド。軽いため収納や組み立ても簡単で、昼間はイスとしても利用できる。



コロナ禍での避難

避難所での新型コロナウイルス感染防止のため非接触型体温計やポータブルトイレ、屋内テントなどの避難所設備を導入



ポータブルトイレ

ラップで包む新発想のポータブルトイレは、排泄するごとに水を使わずに臭いと汚れを完全密封します。常に衛生的で、水や電気が止まっても使用できる。



非接触型体温計

直接肌に触れることなく約1秒で体温を測定できる。皮膚への接触がないため、測定ごとに消毒する作業がなく感染リスクも少ない。



産業振興課 ☎ 22-3034

農業経営のプロを目指すオンライン塾
全8回の講座から経営を学ぶ

農業経営者として経営理念やマーケティング、販路開拓など幅広く学べる錦江町農業経営塾の受講生を募集します。専門講師や先進農家によるオンライン講座を全8回開催予定。個別の経営相談や、経営計画の作成支援もあります。受講を希望される方は、8月18日☎までに産業振興課へ申込みください。

説明会
日時▶ 8月26日☎ 17時～18時

会場▶ 錦江町役場 2階会議室（説明会会場）

対象▶ 錦江町内の専業農家 ※オンライン動画の視聴が可能

定員▶ 15名（事前申込制） 受講料▶ 無料

講師▶ アプリコネクト(株)代表 熊本 伊織

申込締切▶ 8月18日☎必着



申込み詳細は
町ホームページ



教育課 ☎ 22-0517

夏休みにオススメの特別企画！
世界に1冊の手作り絵本講座

8月23日☎、鹿児島純心女子短大の森本朋佳准教授による絵本づくり講座を開催します。「構造」と呼ばれる決まりを理解することで、自分だけの絵本を作ることができます。自分で考えたストーリーに挿絵をつけてオリジナル絵本を作ってみては？

日時▶ 8月23日☎ 10時～12時

場所▶ 役場田代支所 3階大会議室

対象▶ 小・中学生 申込み▶ 教育課（先着20名）

講師▶ 森本 朋佳 准教授 [鹿児島純心女子短大]

①おはなしの構造②絵本をつくろう③作品紹介

持参するもの▶ 筆記用具 / サインペン

申込締切▶ 8月18日☎



政策企画課 ☎ 22-3032

空き家の解体には補助金があります
工事費の10%で15万円上限

一定の要件を満たす空き家の解体には、工事費の10%、上限15万円までの補助金があります。希望される方は、政策企画課までお問合せください。

補助率と上限額

工事費の10%以内 / 最高15万円まで補助

次の要件にすべて該当する空き家が対象！

町内に所在する空き家で、建築後10年以上が経過し、1年以上居住していない / 解体経費が30万円以上の工事である / 施工業者が町建設業者等級別表に登録されている / 町税等の未納や抵当権設定がない

※倉庫や車庫のみの解体は補助対象外です

▶ 申請受付は予算がなくなり次第終了します
▶ 住宅・空き家リフォーム補助制度もあります→



政策企画課 ☎ 22-3032

郵送やオンライン回答にも対応
国勢調査は全世帯が対象です

日本に住むすべての人と世帯を対象に国勢調査を実施します。9月14日からオンラインで、10月1日から調査票での回答がスタート。開始から100年目となる国勢調査は、未来をつくる日本で最も重要な統計調査です。ご協力をお願いします。

インターネット▶ 9/14☎ » 10/7☎

調査票（紙）▶ 10/1☎ » 10/7☎

※調査票は9月14日までに各世帯へ配布されます

※くわしくは広報紙9月号でお知らせします



政策企画課 ☎ 22-3032

自粛中の買い物をタクシーが代行
1回500円で買い物サービス

買い物に行けないお年寄りや、飲食店の配達サポートとして、1回500円でタクシー事業者が買い物を代行するサービスが、6月から始まっています。ご利用は「みさきタクシー」へお申込みください。

利用者「買い物たのみたい」 翌年3月まで



①契約するタクシー事業者（みさきタクシー☎22-0900）に電話。②買ってほしい商品を連絡③タクシードライバーに商品代+500円をお支払い。

※テイクアウト弁当は各自お店に注文。その後タクシー事業者に電話で配達を依頼。その場合も弁当代に+500円となります。

タクシー事業者

①電話で注文を受け、利用者が希望するお店で買い物をし立替払い。②利用者宅へ商品を届け、商品代+500円を受け取ってから領収書を渡す。

※テイクアウト弁当の場合は利用者から配達依頼を受けて弁当事業者へ。弁当を受け取り立替払い。利用者宅へ届けて、商品代+500円を受け取る。



産業振興課 ☎ 22-3034

錦江町の「おいしい」を届けよう！
8/31☎まで送料無料 町民限定

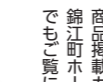
特産品カタログ「錦江町ふるさと便」が完成し、6月の自治会使送便で全戸に配布しています。8月31日☎の注文まで送料無料。この機会にぜひ、ふるさとの味を贈ってみてはいかがでしょうか。

錦江町ふるさと便に掲載している26店舗はコチラ！

掲載店26店
厚ヶ瀬精肉店 / 内門精肉店 / 仮屋ファーム / 南州農場 / 禧明館 / ふる里館 / 〇我利多 / 鶴瀬水産 / 矢野蒲鉾 / ほりうち / うんめもの会 / 甘宮 / N. (エヌ) / 川野食品 / ホテルたけや / しばたて観光農園 / 浜田農園 / にしきの里 / 虹の笑 / 原製菓舗 / 菓心まとはら / 城下製茶 / 新鮮倶楽部おおやま / 毛下酒店 / 山南酒店 / 花干手（カタログ掲載順）



「ふるさと便カタログ」に掲載がない場合も、ふるさと納税の返礼品は送料無料



商品掲載カタログは
錦江町ホームページ
でもご覧いただけます

産業振興課 ☎ 22-3034

1万円で「1万5千円分」のプレミアム
商品券の使用期限は9/30☎

町内で利用できる額面1万5,000円分のプレミアム商品券の販売は、7月17日で終了しました。商品券の使用期限は9月30日☎までとなり、10月1日以降は使用できませんのでご注意ください。

利用はお早目に
使用期限 9月30日☎

※商品券の販売は7月17日で終了しています

全店舗 5,000円分
106店 登録している
町内全店舗で利用可

小規模 8,000円分
99店 町内小規模
事業所78店舗で利用可

飲食店 2,000円分
21店 町内の飲食店
21店舗で利用可



産業振興課 ☎ 22-3034

農林水産業や商工業、個人事業主など
売上減少の事業者へ定額支援

2月から5月の売り上げや収入が、前年の同月に比べて、ひと月分でも減少した町内の商工業者や農林水産業者を対象に定額の支援金を給付します。9月30日☎までに下記窓口へ申請してください。

対象となる事業者は次の要件にすべて該当する方！
町内で経営している / 町内に住所がある / 2019年分の申告をして事業収入が200万円以上ある / 令和2年2月から5月のうち、ひと月の事業収入が前年同月比で50%未満（50%以上は国の支援事業に申請できます）

給付金額 減少率20%未満▶ 5万円
減少率50%未満▶ 10万円
減少率によって定額で一律給付

申請期限 9月30日☎

商工会員の方は所属の商工会へ、それ以外の方は役場（産業振興課、産業建設課、観光交流課）で受付可



新型コロナウイルス感染症緊急経済対策

第2弾 錦江町版独自支援策

第2弾となる町独自支援策を1日でも早く実施するため、7月29日に議会全員協議会を開催。事業を説明・報告し、専決処分により8事業3,415万円の予算を計上しました。感染防止対策と経済支援策を進めます。

160万円 若者のオンライン意識調査



U・Iターナーが事業継承に繋がりにくい現状や課題を「見える化」するためオンラインで若者の意識調査を実施。

824万円 茶農家の肥料代を一部助成



1・2番茶の価格が低迷し3番茶も採算割れで刈り捨てている状況にあるため、10aあたり肥料代5,200円を助成する。

498万円 子牛販売価格の一部助成



牛肉消費の落ち込みによる生産者支援として、今年2月から5月に販売した子牛1頭あたり15,000円を助成する。

593万円 オンライン会議システム導入



3密回避のため議会等の映像配信に必要な機材の導入及び、飛沫感染防止対策として会議用のマイクを増設する。

52万円 手洗い評価検査機を導入



小中学校、幼稚園、保育園など全15施設に手洗い評価ができる検査機を導入。手洗いの指導や感染防止を図る。

その他の緊急経済対策（3事業）

新しい生活様式に対応した小学生キャリア教育 ▶ 95万円 / インフルエンザ予防接種助成 ▶ 1,114万円 / 学校環境整備（花苗などの水かけを自動化） ▶ 79万円

社会教育施設の使用ガイドラインを策定
人数制限や健康チェック表の提出

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、社会教育施設を使用する場合の「使用ガイドライン」を定めました。3密を防ぐための人数利用制限や、健康チェック表の事前提出をお願いします。ガイドラインは町ホームページでも掲載していますので事前にご確認をお願いします。



「使用ガイドライン」→



対象となる施設	人数上限	
総合交流センター	大会議室	30人
	中会議室	15人
	体育館	50人
	多目的室	25人
文化センター	会議室	100人
	リハーサル室	25人
	ホール	300人
田代開発センター	体育館	50人
	会議室	10人
神川地区公民館	和室	10人
		25人
総合運動公園	野球場	1,000人
	陸上競技場	1,000人
	多目的運動場	1,000人
	サンドーム	200人
	弓道場	10人
田代中央運動場	1,000人	
田代弓道場	10人	
田代武道館	25人	
各小中学校体育館	錦江中学校	150人
	上記以外	50人
各地区運動場	1,000人	
各地区体育館	50人	

※会議に使用する場合、人数上限が変わる施設があります

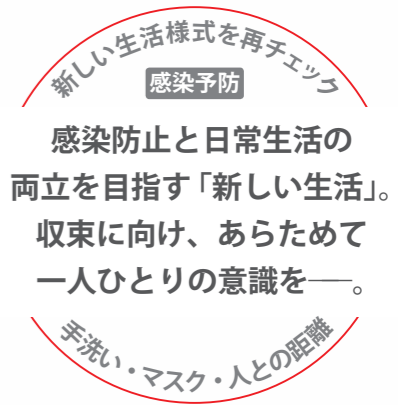
施設内での感染症防止対策（一部抜粋）

- ▶ 過去2週間以内に、家族や知人等で感染が疑われる人がいた場合は使用を控える
- ▶ 過去2週間以内に、体調が悪い方（発熱、嗅覚や味覚の異常、風邪症状などある方）は使用を控える
- ▶ 施設への来館時や館内での休憩時はマスクを着用
- ▶ 施設への来館時は消毒液で手指を消毒する
- ▶ 施設の貸出備品は、個人的に消毒液を持参して消毒清掃して返却する
- ▶ 観客席やベンチ等を使用する場合は間隔を開ける
- ▶ ごみは各自で持ち帰る
- ▶ 人との距離をできる限り2m以上保ち、不要な接触は控える

※上記以外の対策は「使用ガイドライン」でご確認ください

人との距離を保ち「3密」を防ぐ Social distance

いまだ収束が見えない新型コロナウイルスの脅威。県内の感染者数は7月末現在で200人を超え、与論町でも集団感染が発生。「来島自粛」を呼びかけるなど緊迫した状況が続いています。出口の見えない状況で長期戦が予想されるなか、感染拡大防止策として国が提言した「新しい生活様式」。町では行事やイベントなどが集まる催しは中止・延期を決定し、社会教育施設は使用ガイドラインを策定するなど「密」による感染防止策を徹底しています。また、感染防止対策と並行して行わなければならないのが経済対策。錦江町独自の支援策を早急に実施するため、7月29日に専決処分分3千4百万円を予算計上し、支援策を進めています。事態の収束には、私たち一人ひとりの予防意識が必要不可欠。あらためて感染予防の徹底をお願いします。



感染防止 3つの基本対策

- 30秒以上の手洗いを徹底
- 症状がなくてもマスク着用
- 人との距離は2m以上確保



人との距離はできるだけ2m以上確保してください。会話や食事でも真正面は避け、屋内より屋外での活動を。旅行などの不要な外出は控え、人込みを避けるなど距離を保ちましょう。



人と接触する場合は、症状がなくてもマスクの着用を。飛沫感染を防止するため、密閉や密集を避けて定期的に換気するなど3密を防ぎましょう。マスク着用時は熱中症対策の徹底も。



感染予防の基本として手洗いを徹底しましょう。水と石けんで30秒ほどかけて丁寧に洗うことを心がけてください。帰ったら着替えやシャワーを早めに済ませることをおすすめ。

でも… 夏場のマスクには要注意

この夏、新型コロナによる新しい生活様式で注意したいのが…

「熱中症」

夏でもマスクをつける機会が増える今年の夏。状況に応じてマスクをはずす、エアコンを使いながら定期的な換気をするなど、いつもの熱中症対策にプラスした工夫を。

室内や夜間でも、油断できない熱中症。予防の「意識」を。

暑さを感じなくても、30℃を超える場合はエアコンや扇風機を使用してください。寝ている間も水分を失うので、就寝前の水分補給も重要。気温の高い日中の作業は避け、朝夕など涼しい時間帯を選ぶなど普段から予防を心がけましょう。

「新しい生活様式」での熱中症対策

状況によってはマスクをはずして休憩
気温や湿度が高いなかでのマスク着用は要注意。屋外で十分な距離（2m以上）が確保できる場合、運動や作業時などは適宜はずして休憩を。



普段から健康チェックで自分を知る
普段から体温測定や健康チェックをするなど、体調が悪いと感じたら無理せず自宅で療養を。



エアコンを活用しながら換気を
換気扇や窓を開けて換気しつつ、エアコンを活用して部屋の温度調整をこまめにしましょう。



もしも！ 熱中症と思ったら…

意識がある → 涼しい場所で体を冷やし、水分や塩分を補給します。症状によっては病院受診を。
意識がない → 呼びかけても反応がないときは、すぐに救急車を呼んでください。

※特に子供や高齢者は要注意。周りの積極的な声かけをお願いします。詳細はホームページで。



錦江町「MIRAI」づくりプロジェクト

将来の錦江町を、日本を引き継ぐ子どもたち。
私たちの子どもや孫のためにいま私たちに何が出来るか、
一緒に力を合わせて、知恵を出し合って考えてみませんか

最新情報はこちらから▶

錦江町まち・ひと・MIRAI 検索



錦江中学校で「情報モラル教育」

7月21日に、錦江中学校の1年生から3年生、全4クラスを対象に、私たちが生きていく時代(Society5.0)を安心安全に生きていくための「情報モラル」についてグループワークを中心とした講座を実施しました。

生徒たちは、SNSにおける情報モラルの教材動画視聴後、加害者にも被害者にもなりうる状況や場面をよく理解しながら、活発に、時には頭を抱えながら、グループで対話を行いました。錦江中学校でのICTリテラシー教育は全3回を予定しており、次回以降はインターネットサービス体験を含む通信機器の有効活用について実施予定です。



「2030 SDGs カードゲーム」を体験できます！

町内の学校や団体、事業者向けの体験会を随時受付けています。未来づくり課までお問い合わせください。☎ 25-1001



大根占小学校で「2030SDGs カードゲーム」

7月29日に大根占小学校の6年生を対象に、SDGs(持続可能な開発目標)について2030年までの道のりをカードゲームで体験できるワークショップ「2030SDGs カードゲーム」を開催しました。

SDGsは17の大きな目標とそれらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されていますが、このカードゲームはそれらの目標を一つずつ学ぶのではなく、世界と自分のつながりやSDGsの可能性を、カードゲームと振り返りを通して体感することができるものです。

体験した児童からは「人生の目標も豊かな社会もどちらとも達成するにはみんなと協力しないとけないなと思った」、「チョコレートなどを買うときは世界のだれかを悲しませていないかを考えて買いたい」といった感想をもらっています。ワークショップ中、目を輝かせながら積極的に活動する6年生の姿が印象的でした。



錦江町フォトコンテスト

8月のお題は先月と同じで「夏の思い出」。夏本番、受賞された方には商品券を贈呈いたします。皆さんの「夏といえばこれ！」を教えてください！お待ちしております。9月のお題は「田舎で子育て」。

▶応募方法 町ホームページでご確認ください(下記QRコード)

▶応募締切 **8月31日** まで

▶受賞作品発表 9月中旬予定



最優秀賞

Yukari-Na 様

子どもたちに残したい町の良いところ「これからも自然の生き物や綺麗な花がたくさん見られる町でありますように」とメッセージをいただきました。

6月のお題「ホッとする時間」

まちの話題をピックアップ

任期は令和5年7月19日までの3年間。会長は宿利原勝吉さんが務め、毎月開催する定例会で農地の売買や転用など審査を行います。



基幹産業を支え、次の世代に農地をつなぐ 農業委員14名が新体制でスタート

町の基幹産業を支える農業委員14名が決まり、7月20日に委嘱状が交付されました。農地集積や遊休農地解消など、行政と連携して課題解決に取り組みます。

地区	担当者名	地区	担当者名
馬場	寺田 郁哉	麓	銅 康博
城元	鳥越 秀一 / 本釜 好子	上部	毛下 利美
神川	徳永 哲朗 / 内菌 雄治	大原	坂元 博美
宿利原	宿利原 勝吉 / 宿利原 進	川原	貫見 和洋
池田	鈴一磨 / 安水 純一	花瀬	元丸 敏朗

色付いた巨峰にハサミを入れる大原桜ちゃん(左)と名ヶ迫空蘭くん(右)。浜田観光農園☎ 25-2584 / しばたて観光農園☎ 25-3077



10種類以上のブドウが10月上旬まで 花瀬観光農園の収穫体験オープン

7月31日、収穫時期を迎えた花瀬観光農園組合の開園式が行われました。新型コロナの影響で例年行っているクラシック生演奏は中止。田代幼稚園の年長児など17名がハサミ入れのみ行いました。「長雨による日照不足で色付きが遅れたが粒は大きい。これから糖度も上がってくる。感染予防を徹底して収穫を楽しんで」と話す組合長の濱田隆介さん。10月上旬まで開園予定です。

大根占幼稚園の児童が描く夢を短冊に 夏の風物詩 七夕飾りに託す願い

7月2日、大根占幼稚園の園児80名が制作した色鮮やかな七夕飾りが届けられました。約1ヶ月、心を込めて制作した七夕飾りは町内9事業所に園児たちが持参。「お仕事がんばってください」と大きな声で手渡しました。「一生懸命チャレンジすれば夢は叶う。応援しています」と園児たちに声援を送った木場町長。総合交流センターに飾られ、来館者の心を癒していました。



短冊の願い(左から)▶医者になりたい(松原徳くん)、薬剤師になりたい(川口蒼樹くん)、お父さん仕事がんばって(赤塚紗良ちゃん)

大根占小児童がビーチコーミングを実践 ごみ拾いから海洋ごみ問題を知る

7月22日、大根占小6年の児童23名が海洋ごみ調査を行いました。これまでも海岸のごみ拾いは行っていましたが、拾い続けるだけでは解決しない海洋ごみ問題。今回は拾ったごみを種類ごとに分類し、JEANに報告書を送る計画です。「海洋ごみの根本的な問題を知り、活動の理解を深めることが目的。豊かな海を守るため続けたい」と吉岡校長は意気込みを語りました。



「プラごみが一番多かった」と話す溝口央樹くん(左)。調査後はマリパークたるみずの協力でサップなどのマリンスポーツも体験。 ※一般社団法人JEAN=海ごみ問題解決に向けた活動を行っている団体

年金生活者支援給付金

住民税務課 ☎ 0994-22-3039
 住民生活課 ☎ 0994-25-2511
 鹿屋年金事務所 ☎ 0994-42-5121

年金支援給付金は、消費税引き上げ分を活用し、公的年金等の収入金額やその他の所得が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

支援給付金には3つの種類が

- 1 老齢基礎年金を受給している対象者には、**老齢年金生活者支援給付金**
- 2 障害基礎年金を受給している対象者には、**障害年金生活者支援給付金**
- 3 遺族基礎年金を受給している対象者には、**遺族年金生活者支援給付金**

それぞれ、支給要件・給付額が異なります。

年金生活者支援給付金専用ダイヤル 0570・05・1165

「年金生活者支援給付金」をかた

る詐欺にご注意ください

日本年金機構や厚生労働省からお客様の家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号をお聞きすることはありませし、手数料などの金銭を求めるとはありませし。このような電話があったら、口座番号等の個人情報をお聞きすることのないようご注意ください。

障害年金とは

病気やけがによって生活や仕事などが制限されるようになった場合に、現役世代の方も含めて受け取る事ができる年金です。

障害年金には、「障害基礎年金」「障害厚生年金」があり、病気やけがで初めて医師または歯科医師等の診療を受けたときに国民年金に加入していた場合は「障害基礎年金」、厚生年金に加入していた場合は「障害厚生年金」が請求できます。

受給要件 障害基礎年金

障害の原因となった病気やけがの初診日が、次のいずれかに該当すること。

- 国民年金加入期間
- 20歳前または日本国内に住んでいる60歳以上65歳未満の方
- 障害の状態が障害認定日または20歳に達したときに、障害等級表にさだめる1級2級に該当していること。

小規模事業者等契約希望者登録制度の新規登録を募集 問錦江町役場 総務課 ☎ 22-0511

本制度は、町が発注する小規模で簡易な修繕工事（1件80万円未満）について、錦江町建設業者等級別表に登録することが困難な、町内の個人及び法人の事業者を対象に登録制度を設け、小規模事業者の受注機会の拡大と、町内経済の活性化を図ることを目的とした制度です。

新規で登録を希望される方は、8月31日までに申請書類を総務課へ提出してください。また、更新を希望される方も申請が必要になりますので、別途案内してあります更新申請書を提出してください。

申請締切 ▶ **8月31日**まで

登録期間 ▶ 令和2年10月1日～令和4年9月30日

対象者 ▶ 町内に住所が主たる事業所がある方
 （建設業許可の有無、経営規模や従業員数などは問いません）

申請書類 ▶ 登録申請書・修繕等実績調書・身分証明書・資格者証や事業者証などの写し

業種	修繕の例
大工	大工修繕 / 型枠修繕 / 造作修繕等
左官	左官修繕 / ブロック / タイル等
電気	電気設備 / 証明設備 / 送配電設備等
管	冷暖房設備 / 空調設備 / ガス配管等
ガラス	ガラス取り付け等
板金	板金加工取付修繕 / 建築板金修繕等
建具	サッシ / シャッター / 建具取付等
塗装	塗装 / 布張り仕上げ等
内装	インテリア修繕 / 畳張替え等
屋根	瓦・スレート等の屋根修繕
看板・標識	看板・標識等の製造や修繕
造園	整地 / 樹木の植栽や剪定等
その他	各種機械や器具の修繕等

※修繕がない場合など登録があっても必ず契約することを約束するものではありません。

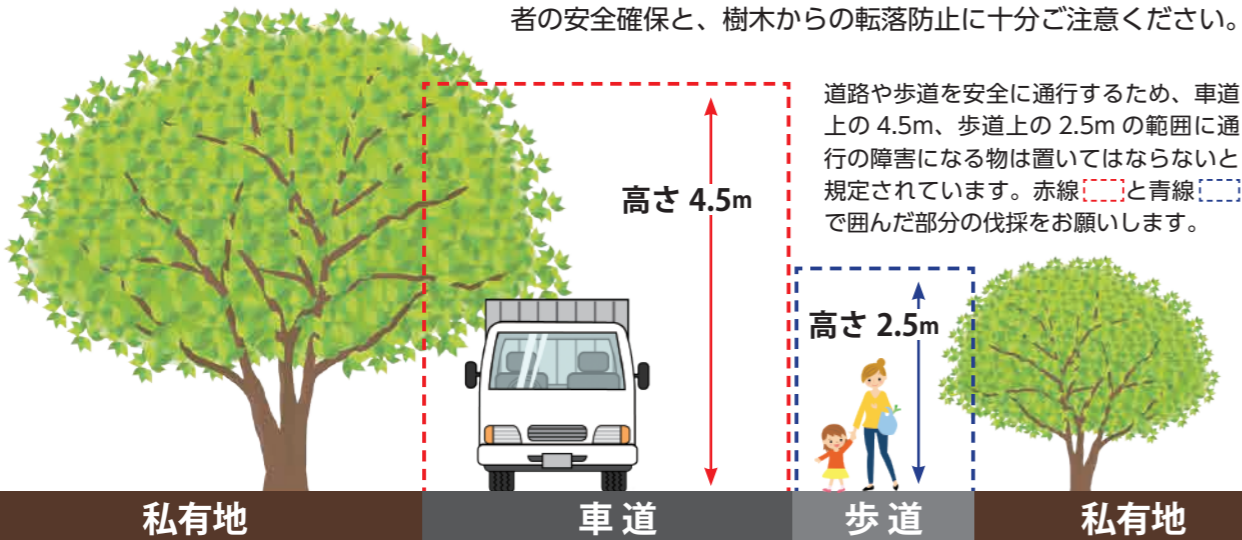
道路や歩道に張り出している樹木の伐採について 問錦江町役場 建設課 ☎ 22-3033

道路や歩道に樹木が張り出していると、歩行者や自動車の通行に支障をきたすほか、道路標識やカーブミラー等が見えにくくなり、交通事故の原因となる場合がある大変危険です。次のような状況が見られる土地の所有者・管理者の方は、早期の樹木の伐採またはせん定をお願いします。

- 1 車道や歩道へ樹木が張り出している
- 2 枯れ木や折れ枝などにより通行への障害がある、またはそのおそれがある
- 3 竹木の繁茂により通行への障害がある、またはそのおそれがある
- 4 建築限界を侵している ※建築限界…下図の赤線 [] と青線 [] で囲まれた部分のこと

沿道の山林や個人宅の樹木が倒れたり、道路上に張り出した枝が落下して車両などが損傷する事故が発生した場合には、樹木の所有者が賠償責任を問われる場合があります。

道路上での事故を未然に防ぐためにも、倒木や枝の張り出しなどの樹木の適正な管理につきましては所有者・管理者ご自身でご確認いただき、伐採などの定期的な管理をしていただきますよう、お願いします。また、電線や電話線がある場所での作業は危険を伴いますので、事前に最寄りの九州電力株式会社やNTTに連絡するとともに、通行車両及び自転車並びに歩行者の安全確保と、樹木からの転落防止に十分ご注意ください。



お知らせ

照葉樹の森イベント案内

照葉樹の森では、自然を満喫できるウォーキングや工作教室などのイベントを行います。ご家族やお友達とご参加ください。

夏休み工作教室
 8月23日 日
 月例登山会（八山岳）
 9月13日 日
 自然体感ウォーキング
 9月27日 日
 月例登山会（甫与志岳）
 10月11日 日
 照葉樹の森 in 木材まつり
 （鹿屋市県民健康プラザ）
 10月25日 日

詳細は照葉樹の森ホームページをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症の影響で変更になる場合があります。

問合せ 照葉樹の森管理事務所
 ☎ 080・6417・6518

少している中小企業者または最近3か月の売上高などが前年同期に比べて5%以上減少している個人事業主（小規模企業）

融資限度額 運転資金・設備資金4,000万円

融資期間 10年以内
 （うち据置5年以内）

融資利率 年1.4%～年1.9%
 （3年間実質無利子）

保証料率 年0%

問合せ 県庁中小企業支援課
 ☎ 099・286・2946

ハロウィンジャンボ宝くじ販売

ハロウィンジャンボ宝くじとハロウィンジャンボミニが9月23日から全国で発売されます。今年は1等前後賞合わせて5億円。宝くじの収益は市町村のまちづくりなどに使われます。

発売期間 9月23日～10月20日
 販売価格 各1枚300円

抽選日 10月27日

問合せ 県市町村振興協会
 ☎ 099・206・1001

肝属地区環境ふれあい館 中期講座の募集

希望者は直接来館か電話、FAX でお申込みください

講座名	日程	締切
リメイクバッグ作り	9/9・9/23	9/6
エコたわし作り	10/7	10/4
布ぞうり作り	10/21	10/18
古布をリメイク	11/13・11/27	11/11
リメイクポーチ	11/18	11/11

問 ☎ 0994-62-8101 (肝属地区環境ふれあい館)

新型コロナウイルスの影響で中止となる場合があります。必ず事前のご予約をお願いします。

問合せ 県交通事故相談所
 ☎ 099・286・2526

国民体育大会と全国障害者スポーツ大会の延期について

第75回国民体育大会「燃ゆる感動がこしま国体」および第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動がこしま大会」は、今年秋には開催せず延期することとなりました。具体的な開催時期については、可能な限り早期に結論を得るよう、調整・検討を継続してまいります。

問合せ 県庁総務企画課
 ☎ 099・286・2874

新型コロナウイルス対策に活用してほしいと関西大根占会より20万円の寄附をいただきました。

関西大根占会から寄附

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

台風時の停電に備えましょう【九州電力配電】

停電への備え▶強風で飛ばされそうな物はあらかじめ固定しましょう。
災害が起きたら▶切れた電線は感電の恐れがあります。触らずに九電送配へお電話ください。
台風時の停電情報はこちら▶



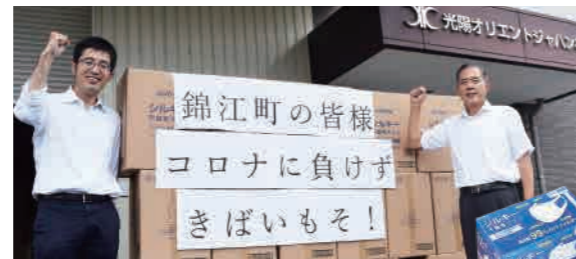
九州電力 ☎ 0120-986-970



【今月の表紙】

城ヶ崎の土砂災害で救助活動にあたる消防隊。降り続く雨で危険な状況が二次災害の危険性でした。再び崩れる予兆を見逃すまいと斜面を見張る隊員の表情も印象に残っています。「大丈夫だろう」ではなく「まさか」を想定する備えの重要性を感じます。

光陽オリエントジャパン(株)の清藤隆雄さんと清藤新一郎さんからマスク720箱(36,000枚)が寄附されました。町の新型コロナ対策に活用させていただきます。



マスク720箱寄附

編集後記
今回の特集は、命を守るための「避難」。さまざまな情報が飛び交い、状況が見えないなかで災害現場へ向かいました。決死の救助にあたる隊員、海上から捜索する巡視艇、ホバリングで待機するヘリ。誰もが無事を祈り救助を見守りました。災害に遭われた方を思うと特集として掲載するか迷いはありました。思い出したくない記憶をたどり、心境を語ってくれた方々に感謝します。広報が「かけがえのない命」を守るきっかけになればと切に願います。(今村)

100歳
おめでとーございませう
桃木スエマツさん(青山荘)
大正9年7月10日生まれ



安心の365日・24時間受付

家族葬、自宅葬から一般葬まで

「もしも…」の時。すぐ、お電話ください。
すぐ、お迎えに参ります。



総合葬祭 ルミエールなんぐう
愛・まごころ Lumiere
錦江町馬場2142番地1(タイヨーさん隣)
Tel (0994) 28-3491・Tel (0994) 24-4444

初回無料相談実施中(土・日可)

日本司法書士会連合会の過疎地支援制度の元、なんぐう地域初の簡裁代理認定司法書士として開業。皆様よろしくお願ひします。
(140万以下の裁判業務・金銭トラブル等お気軽に相談下さい)

事務所 〒893-2501 南大隅町役場並びファミマ向かい
(錦江町内は医師会立病院向かい側杉本経営法務事務所内で面談可)
☐ sugimoto.law.2020@gmail.com(24時間対応可) 結杉本司法 検索

結杉本司法書士事務所・杉本経営法務コンサル
杉本真由子(認定司法書士)・杉本潤(経営コンサル) 〆
☎ 0994-27-4444(9:00~21:00 送迎も喜んで)

やまぶんブックニュース

図書室からのビッグでブックなお話です!

夏休み大人気企画
「夜のお話会」を開催!
8/22(土)18:30~

いま話題のあの本

少年と犬 著:馳星周 2020上半期直木賞受賞



震災で職を失った和正は、認知症の母と、介護する姉の生活を支えるため、犯罪まがいの仕事をしていた。ある日、和正はガリガリに痩せた野良犬を拾う。その直後からギャラのいい窃盗団の運転手を依頼され、仕事があまくいくようになる。しかし、その犬はいつも南の方角に顔を向けていた。感動の直木賞受賞作品。

いま話題の本を毎月ご紹介

図書司書補が厳選する今月の1冊

白い標的 / 南アルプス山岳救助隊K-9 著:樋口明雄



3億7千万円相当の宝石類が強奪され、警備員が殺傷される凶悪事件が発生。犯人達が向かった先は冬の北岳。彼らを追う刑事たちは南アルプス山岳救助隊に応援を要請し、選抜された2名の女性救助隊と相棒の救助犬による危険な雪山での犯人追跡が始まる。山岳小説と警察小説のハイブリッド的小説。

文化センター図書室

あめつちのうた 著:朝倉宏景



運動音痴な雨宮大地はタイプが真逆の弟や頑固な父に鬱屈を抱え、甲子園のグラウンド整備を行う会社に入社。仕事は失敗続きだが、さまざまな問題を抱える仲間と関わるなかで、一人前のグラウンドキーパーを目指し弱い心を掘り起こすように土と向き合います。唯一無二のグラウンド整備お仕事小説。

やまんなか図書室

今月の新着本



暴虎の牙 著:袖月裕子



知らない恥をかく世界の大大問題10 著:池上彰



話すチカラ 著:齋藤孝・安住紳一郎



水を縫う 著:寺地はるな



この恋は世界でいちばん美しい雨 著:宇山佳佑



三兄弟の僕らは 著:小路幸也

子どもたちにオススメの本



はかせのふしぎなプール さく:中村 至男



ヒロシマ/消えたかぞく 著:指田和 写真:鈴木 六郎

読み聞かせ・謎解きゲーム・ブックリサイクル 対象▶小学生以下
夏休み特別企画!「夜のおはなし会」 家族で参加型

夏休み恒例の人気企画「夜のおはなし会」を8月22日(土)に開催します。普段とは違った夜の読み聞かせや、謎を解きながらゴールを目指す冒険型イベント、ブックリサイクルなど盛りだくさん。今年の夏は家族そろって本の世界を楽しもう!

8/22(土)18:30~ 文化センター図書室



▲2018年の冒険謎解きゲーム



破局 著者:遠野 遥



首里の馬 著者:高山 羽根子

2020年上半期 芥川賞受賞の2作品
7月15日、高山羽根子さんの「首里の馬」、遠野遥さんの「破局」の2作品が芥川賞に決定しました。

▶文化センター図書室(大根占) ☎ 0994-22-0517 ▶やまんなか図書室(田代) ☎ 0994-25-2511
▶開館時間:午前9時~午後5時まで(12時~13時閉館)▶休館日(文)毎週月曜(祝日の場合は翌日休館) (や)毎週火曜

※(文)=文化センター図書室 (や)=やまんなか図書室

くらしの情報

町営住宅 空き家情報

大根占地区 ▶ (8月1日現在)

- ・特公 芝山団地…………… 1戸
- ・公営 港団地…………… 1戸
- ・町営 京町団地…………… 2戸
- ・公営 神川団地…………… 2戸

問合せ及び入居希望の方は本庁建設課までご連絡ください。

空き家バンク 登録情報

(8月1日現在)

地区	戸数	地区	戸数
城元	1戸	麓	1戸
馬場	3戸	上部	0戸
神川	1戸	大原	0戸
宿利原	0戸	川原	0戸
池田	2戸	花瀬	0戸

詳細情報は町ホームページをご覧ください
問合せ▶政策企画課 ☎ 22-3032

休日の在宅当番医

月日	病院名	電話番号
8月16日	瀧畑クリニック	25-2575
8月23日	じょうさいクリニック	24-2977
8月30日	長浜医院	22-0137
9月6日	藤崎クリニック	22-2238
9月13日	津崎医院	24-2153

諸事情により変更する場合があります。
ご利用の前にお問い合わせください。

最新の在宅当番医は肝属郡
医師会ホームページに掲載
(公財) 肝属郡医師会HP▶



人口の動き

2020年8月1日現在

		前月号比
人口	7,234人	(△23)
男	3,412人	(△16)
女	3,822人	(△7)
世帯数	3,774戸	(△10)

2020年7月1日～7月31日届出

転入・出生	14人
転出・死亡	37人

住民基本台帳法改正に伴い、外国人住民も含まれます。

お問い合わせ番号一覧

- ・保健福祉課…………… ☎ 0994-22-3044
- ・地域包括支援センター… ☎ 0994-22-3030
- ・鹿児島県司法書士会… ☎ 099-256-0335
- ・総務課…………… ☎ 0994-22-0511
- ・建設課…………… ☎ 0994-22-3033
- ・南大隅地区司法書士法律相談センター…………… ☎ 0994-22-1315

子育て・各種教室

内容	月日	場所	受付時間	関
母子相談(個別)	8月20日 木	町総合交流センター	10:00～11:30	保健福祉課
母子相談	8月24日 月	田代保健福祉センター	10:00～11:30	
妊婦教室(個別)	8月25日 火	町総合交流センター	10:00～11:30	
乳児健診	8月26日 水	町総合交流センター	13:00～13:15	
母子相談	9月7日 月	田代保健福祉センター	10:00～11:30	
3歳児健診	9月9日 水	町総合交流センター	13:00～13:15	

8月27日のたんぽぽ教室は休み、8月28日の妊婦教室は8月25日に変更されました。
今後の新型コロナウイルス感染症の状況により健診以外は中止もしくは延期、または内容を
変更(集団から個別など)する場合があります。

相談

内容	月日	場所	時間	問合せ
無料法律相談	毎週月曜日	南大隅地区司法書士法律相談センター	13:00～16:00	鹿児島県司法書士会
行政相談・心配ごと相談	当分の間 中止します	田代保健福祉センター 役場本庁3階	9:00～12:00	総務課
いのちとくらしの巡回相談	9月11日 金	役場本庁1階 会議室 (住民税務課横)	13:00～16:00	保健福祉課

※行政相談・心配ごと相談は日程が変更になる場合があります。事前にご確認ください。

鹿児島県よろず支援拠点による「錦江町定期相談会」

個人事業主・小規模事業者・中小企業の皆さまに対し、経営体制の支援強化のために国が全国47都道府県に各1カ所設置している「よろず支援拠点」。創業から経営改善まであらゆるご相談に、専門家がチーム体制で個別アドバイスします。予約のお申込みは産業振興課までお電話ください。

日時▶ **8月25日 火 10時～16時**
会場▶ 錦江町役場 会議室 料金▶ **無料**
時間▶ 1事業者に対して約1時間(事前予約)
講師▶ 鹿児島県よろず支援拠点の専門チーム
申込み▶ 産業振興課 (受付 9:00～16:00)



毎月第4火曜日に開催を予定▲

問合せ / 申込み▶ 錦江町役場 産業振興課 ☎ 22-3034



広報きんこう
2020年8月号

発行/錦江町役場
〒993-2392 鹿児島県肝属郡錦江町城元963番地
TEL 0994-22-3032 FAX 0994-22-1951



ホームページ/ http://www.town.kinko.lg.jp/
印刷/株式会社南大隅新生社印刷

